

■新年祝賀会を開催

平成28年新年祝賀会を1月4日、安曇野スイス村サンモリツ（豊科南穂高）で行いました。当日は、県・市議会議員、区長、地区公民館長など約300人が出席。式典冒頭には、昨年制定した市歌「水と緑と光の郷」を出席者全員で歌い、新しい年を共に祝いました。

宮澤市長はあいさつで昨年の



全員で市歌を斉唱する様子

市制施行10周年記念事業や人口減少など市を取り巻く課題に触れ「これまでの歩みを礎に、新たな安曇野市の創生と、地域の声に耳を傾け、共に汗をかき、誰もが安心して暮らすことができる、持続可能な田園産業都市安曇野を目指します」と決意を述べました。



式辞を述べる宮澤市長（左）新年を祝い万歳をする市区長会・中田喜夫会長（右）

■自治基本条例制定に向けて市民会議を設置

住民自治の理念やルールを定める「市自治基本条例」の制定に向け、第1回市自治基本条例制定市民会議を12月22日、市役所で開催しました。

当日は、同条例制定市民ワークショップ参加者による公募委員や、市区長会などから選出された委員など21人が出席。宮澤市長から各委員に委嘱書が手渡



宮澤市長から委員に委嘱書が手渡された

ワークショップで会長を務めた田村浩さん（豊科高家）が会長に選出されました。今後、7月に提出された市民ワークショップの報告書や市民アンケートの結果などを基に条例の構成や、市民、区、議会、行政の役割など、各項目の内容について研究を進めます。会議の概要は市ホームページに掲載するほか、条例への意見は地域づくり課で募集しています。

■障害者週間 車いす陸上競技・樋口政幸選手が講演

障がいのある人の福祉について、関心を深める機会として12月12日、「障害者週間講演会」を豊科交流学習センター「きぼう」で開催しました。当日は、市民など約60人が参加。市内在住で車いす陸上競技の第一人者、樋口政幸選手が「安曇野市から世界へ」と題し、陸上競技への思いや大会の様子など、写真を交えて講演しました。

オートバイ運転中の事故で車いす生活となった樋口さんは「助かった命に感謝すること、障がいを受け入れ、社会復帰に向け、リハビリに前向きに取り組めた」と当時の心境を語り、車いす陸上競技との出会いは「自分にとって新たな生き方を示してくれた」と話しました。

また、応援してくれる皆さんに感謝しながら、日本でも障が



競技の様子を説明する樋口さん

全国大会出場者

表敬訪問

全国大会の出場を控え、市長を表敬訪問した市民の皆さんを紹介します。（敬称略）

12月22日
●サッカー

第24回全日本高等学校女子サッカー選手権大会（兵庫県）

近藤真里奈、矢野口弘乃、横田靖可（松商学園高）



表敬訪問した皆さん

市制施行10周年記念事業

■記念事業ピックアップ



新春さわやか元旦マラソン（スポネット常念主催）が1月1日、堀金地域の拾ヶ堰沿いで行われました。この日は、市内外から158人のランナーが参加。2キロ・3キロ・5キロのコースを、各々のペースで走りしました。参加した黒岩優斗くん（堀金中2年）は「部活のトレーニングを兼ねて走りました。年の初めに完走できて良かったです」と話してくれました。

■記念事業（2月の予定）

開催時期	事業名	開催場所等
2月14日	穂高地域地区公民館対抗球技大会（ソフトバレーボール）（市）	穂高会館（体育館）他
2月14日	堀金地域冬期スポーツ大会（ニュースポーツなど）（市）	堀金総合体育館他
2月27日	市民で歌うふるさとの校歌（市民提案）	堀金総合体育館（サブアリーナ）
2月28日	あやめ杯ワンバウンドマッチ（ワンバウンドふらば〜るバレーボール）（市）	明科中学校 明南小学校

（市民）市民の皆さんが、開催する事業に「市制施行10周年記念」の冠を付けて行う事業、（市）市が開催する事業に「市制施行10周年記念」の冠を付けて行う事業、（市民提案）市民の皆さんが自主的に行う活動を補助金により支援する事業（上限50万円、100%補助）や市民の皆さんと協働で行う事業